

# ロンドンのクロスレール鉄道の駅に優れた防水ソリューションを提供



プロジェクト	クロスレールの駅
オーナー	クロスレール
トッテナム・コート・ロード駅の請負業者	BBMV (Balfour Beatty、Alpine BeMo Tunnelling、Morgan SindallおよびVinci Constructionによるコンソーシアム)
リバプール・ストリート駅の請負業者	エンジニアMott Macdonald/Arupおよび請負業者Laing O'Rourke
カナリー・ワーフ駅の請負業者	Canary Wharf Contractors Limited
GCPのソリューション	防水材PREPRUFE®

# The Overview

## プロジェクト

クロスレールは、英国の最大かつ最も複雑な建設プロジェクトのひとつです。クロスレールは、ロンドンと南東部の輸送鉄道網を変革するとともに、移動時間を短縮し、ロンドン中心部の鉄道輸送量を10%増やす見込みです。

2009年5月に作業が開始されて以来、ロンドンの街路の地下に全長42kmの新しいトンネルが建設され、深度は30メートルに達しています。クロスレールの駅の数合計40になります。

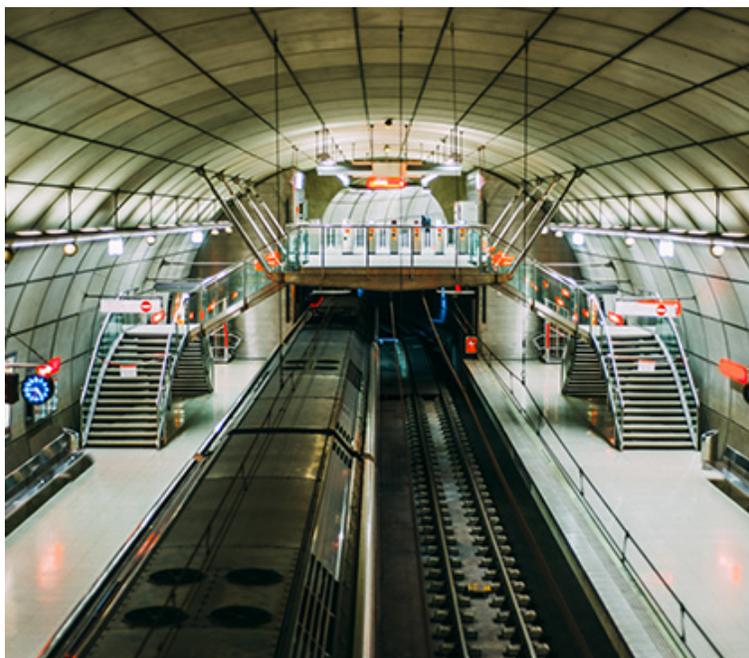
クロスレール鉄道の輸送機関の建設の一部として、10億ポンドのトッテナム・コート・ロード駅、3億ポンドのリバプール・ストリート駅および5億ポンドのカナリー・ワーフ駅、それぞれの駅の水密性を確保するための防水シートが必要でした。



---

*"PREPRUFE® は世界中で最も困難な防水プロジェクトの一部で指定および設置されており、主設計者のArupとLaing O'Rourkeの子会社である請負業者のExpanded Pilingにとって完璧なシステムであることが証明されました。PREPRUFE® は水や蒸気、ガスの有害な影響から下部構造を保護する点で他のシステムよりも優れています。"*

---



クロスレールのトッテナム・コート・ロード駅は、4つのサッカー場の長さで地下3階建てです。ロンドンで最も活気あるエリアのひとつに位置するリバプール・ストリート駅には、2つの新しい券売所に加え、換気や電気、機械、システム機器を収容するための40メートルの深さのシャフトの建設が含まれています。両方の駅とも、特に密閉されたスペースに対して、信頼性の高い高水準の防水材が必要でした。

カナリー・ワフ駅の新設には、1億リットルのドックの水を汲み上げることを含む、複雑なエンジニアリングや技術と物流の課題があることがわかりました。作業環境を乾かすために、現場を排水し、深い固定コファダムを建設した後のクリティカルパスにおける次の重要な段階は、防水作業でした。

トッテナム・コート・ロード駅には、この交通プロジェクトのために必要とされる高度な水密性を提供するために、2000㎡を超えるGCPの防水シートPREPRUFE®が採用されました。

5000㎡を超える防水シートPREPRUFE®が、極めて優れた水密性や地下保護、実績のある性能をリバプール・ストリート駅に提供しました。

カナリー・ワフ駅には、6,000㎡の先やり防水シートPREPRUFE®が周囲のテムズドックの水を最大10mくい止めることで現場が水密性を維持することを保証しました。

長期的な防水性能や信頼性に加え、世界中の注目すべきプロジェクトでの成功事例が評価され、防水シートPREPRUFE®はクロスレールの駅を防水保護するための理想的なソリューションを提供しました。PREPRUFE®は、施工の容易さとスピードも評価されて選択されました。

## なぜプリプルーフ防水？

PREPRUFE®は、信頼性の高い防水ソリューションを提供し、基礎スラブの中や周囲への水の浸入を防ぐため、自明の選択でした。特許権を有するADVANCED BOND TECHNOLOGY™によって、コンクリートをPREPRUFE®に侵襲的に接着させることができ、独自の密接なシールを形成することで、防水材と構造物の間の水分移動を防ぎ、漏れのリスクを大幅に低減します。

防水シートPREPRUFE<sup>®</sup>は、高度なアクリル表面コーティングを使用して、複数の層および複雑なディテリングの除去によって設置プロセスを簡素化します。掘削の深さが低減され、廃棄物を低減しながら、材料の発注量が最低限に抑えられるため、プロジェクト日程のクリティカルパスが全面的に加速され、この交通プロジェクトが期日通りに完了することを保証します。



### 総合的な防水ソリューション

GCPは、プロジェクトの重要な局面で継続性を実現するため、最高の防水ソリューションを提供しました。液体防水膜SILCOR<sup>®</sup>や一体型防水コンクリートシステムADPRUFE<sup>®</sup>のほか、コンクリート接合部を保護する親水性PVC止水材ADCOR<sup>®</sup>の全製品で構成されるフルパッケージが提供されました。

また、GCPはボンド・ストリートやファーリンドン、ホワイトチャペル、プディング・ミル・レーン、カスタム・ハウスなど、他の重要な駅にも包括的な防水ソリューションを提供しました。

[gcpat.jp](http://gcpat.jp) | 日本の顧客サービス：81 3 5226 0231

GCP Applied Technologies Inc., 2325 Lakeview Parkway, Suite 400, Alpharetta, GA 30009, USA

GCP ケミカルズ株式会社 〒243-0807 神奈川県厚木市金田 100 番地

この文書は、下記の最終更新日現在のものであり、日本でのみ有効です。使用時に最新の製品情報を提供するには、以下のURLで現在入手可能な情報を常に参照することが重要です。Contractor Manuals、Technical Bulletins、Detail Drawings、詳細勧告などの追加資料や関連資料は、[gcpat.jp](http://gcpat.jp)でも入手できます。他のウェブサイトにある情報は、最新のものではなく、あなたの所在地の条件に該当しない可能性があり、その内容に関する一切の責任を負いません。競争が発生した場合、または詳細情報が必要な場合は、GCPカスタマーサービスにお問い合わせください。

Last Updated: 2025-05-15

[gcpat.jp/about/project-profiles/london-crossrail-transport-stations-receive-superior-waterproofing-solution](http://gcpat.jp/about/project-profiles/london-crossrail-transport-stations-receive-superior-waterproofing-solution)